# 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター (NCNP) 精神・神経疾患研究開発費

# 疾患モデルを駆使した 筋ジストロフィーの治療法開発

# 2025 年度 研究班会議プログラム

主任研究者: 青木吉嗣

NCNP神経研究所遺伝子疾患治療研究部

日 時 2025 年 11 月 26日 (水) 10:00~20:45 2025 年 11 月 27日 (木) 9:00~12:05

# 会 場 NCNP 教育研修棟 1F ユニバーサルホール

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1 TEL 042-341-2712(内線) 5222 or 2911

- ◆ 発表時間は討論時間を含む
- ◆ 分担研究者氏名の前に「○」を付記

# 第 1 日目 11 月 26 日 (水)

開会の挨拶 10:00~10:05 主任研究者 青木 吉嗣

Session I 10:05~10:47 座 長 宮田 完二郎

笠原 優子

# 1. 筋組織への核酸医薬・遺伝子医薬デリバリー

○宮田 完二郎, 山田 直生, アウリア ファドリナ, 谷脇 香

(東京大学大学院工学系研究科)

(発表時間 14 分)

#### 2. 骨格筋へのアンチセンス核酸医薬デリバリー分子基盤

〇本橋 紀夫, 芦田 雪, 青木 吉嗣

(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部)

(発表時間 14 分)

# 3. 筋ジストロフィー犬を用いた細胞治療評価に有用なバイオマーカーの探索

笠原 優子¹,〇岡田 尚巳¹,倉岡 睦季²,松坂 恭成¹,峰岸 かつら³,林 真広⁴,丸山 亮⁵,中石 智之⁴,諸 島 忠⁵,上田 恭義⁴,青木 吉嗣³

(<sup>1</sup> 東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学, <sup>2</sup>日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 動物科学科 実験動物学教室, <sup>3</sup>国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部, <sup>4</sup>株式会社 カネカ 再生・細胞医療研究所, <sup>5</sup>株式会社カネカ Medical Solutions Vehicle)

(発表時間 14 分)

10:47-11:02 休憩

Session II 11:02~11:58 座 長 千葉 峻太朗 堀田 秋津

**4. AI モデルによるエクソンスキッピングアンチセンス核酸の活性予測ーゲノム基盤モデルに基づく解析**○千葉 峻太朗¹, 邦武 克彦², 青木 吉嗣², 横田 俊文³, 奥野 恭史⁴

(1理研 R-CCS HPC/AI 駆動型医薬プラットフォーム部門, 2国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部, 3アルバータ大医学部, 4理研 R-CCS HPC/AI 駆動型医薬プラットフォーム部門, 京大医学部) (発表時間 14 分)

# 5. 筋強直性ジストロフィー1 型モデルマウスの加齢病態と新規モデル開発

越後谷 裕介¹, 中森 雅之², 高橋 正紀³, 横田 俊文⁴, 青木 吉嗣⁵

(1日本大学生物資源科学部 獣医学科 実験動物学研究室, 2山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学講座, 3大阪大学大学院 医学系研究科 臨床神経生理学, 4Department of Medical Genetics, Faculty of Medicine and Dentistry, University of Alberta, 5国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部

(発表時間 14 分)

### 6. 筋強直性ジストロフィー1 型における CTG リピート伸長のメカニズム

加門 正義<sup>1</sup>, 外山 英和<sup>2</sup>, 山下 萌<sup>1</sup>, 中森 雅之<sup>2</sup>, 森 まどか<sup>3</sup>, 小牧 宏文<sup>4</sup>, 〇若月 修二<sup>1</sup>, 荒木 敏之<sup>1</sup> (「国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部、「山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学、 3国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科、「国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター)

(発表時間 14 分)

# 7. LNP 送達 CRISPR-Cas9 のオフターゲット安全性解析

〇堀田 秋津 ', 直江 洋一 ', 藤本 直子 ', 犬飼 直人 2

(1京都大学 iPS 細胞研究所,2武田薬品工業株式会社(T-CiRA))

(発表時間 14 分)

11:58-13:00 班員会議

#### 8. 免疫シグナルと低酸素応答のクロストークによる筋萎縮機構

〇林 晋一郎, 加藤 美恵, 野口 悟, 西野 一三

(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部)

(発表時間 14 分)

# 9. SNUPN 遺伝子変異は小脳プルキンエ細胞の広範囲なスプライシング異常を来すことで脊髄小脳変性症を引き起こす。

大久保 真理子 1.2, 小川 恵 1, 江浦 信之 1, 井上 由紀子 3, 出羽 健一 4, 大輪 智雄 5, 宮下 聡 5, 村上 てるみ 6, 中村 寿良 1, 林 晋一郎 1, 埜中 征哉 1, 尾方 克久 6, 星野 幹雄 5, 井上 高良 3, 西野 一三 1, 〇野口 悟 1 (1国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第一部, 2東京大学大学院 医学研究科, 3国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第六部, 4理化学研究所 脳神経科学研究センター, 5国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 病態生化学研究部, 6国立病院機構 東埼玉病院)

# 10. 糖鎖異常型筋ジストロフィーモデルマウスを用いた分子病態機構の解明と治療法開発

〇金川 基

(愛媛大学大学院 医学系研究科)

(発表時間 14 分)

# 11. ジストロフィンアイソフォーム解析に基づいた DMD 脳病態解析

〇間野 達雄

(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第四部)

(発表時間 14 分)

### 12. DMD 三塩基欠失マウスの開発:中枢神経病態における DMD 短鎖産物の役割解明に向けて

- 〇藤本 崇宏 1, 大塚 哲 2, 永井 智美 2, 中野 堅太 3, 岡村 匡史 3, 伊東 恭子 1
- ('京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子病態病理学,'京都府立医科大学大学院 実験動物センター,
- 3 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 動物実験管理部)

(発表時間 14分)

14:10-14:25

休憩

Session IV 特別講演

14:25~14:55 座 長 深田 宗一朗

#### 13. ゲノム編集技術を用いた疾患モデル動物の開発とその応用

【特別講演】

真下 知士

(東京大学 医科学研究所 先進動物ゲノム研究分野)

(発表時間 30 分)

櫻井 英俊

14:55-15:10

休憩

Session V

15:10~16:20

座 長 上住 聡芳

#### 14. 間葉系間質細胞の不均一性の意義解明

〇上住 聡芳

(九州大学 生体防御医学研究所 細胞不均一性学分野)

(発表時間 14 分)

# 15. 運動科学を基盤とした筋ジストロフィー治療開発

〇深田 宗一朗 ', 張 礫丹 ', 前澤 なごむ ', 上住 聡芳 ², 山田 崇史 ³, 秋本 崇之 4

(1大阪大学大学院 薬学研究科,2九州大学 生体防御医学研究所,3 広島大学大学院 医系研究科,4早稲田大学 スポーツ科学学術院)

## 16. iPS 細胞由来骨格筋幹細胞の純化法の開発

〇櫻井 英俊 ', エドヴィナス・セルニャウスカス ', 天野楓紀 ', ミナス・ナルバンディアン ', 小野紘貴 ², 齊藤博英 ² (1京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門, ²京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門)

(発表時間 14 分)

### 17. 運動は強度依存的にジストロフィン欠損筋の損傷耐性を向上させる

〇山田 崇史 1, 山内 菜緒 2, 新堀 礼佳 2, 内藤 雷 2, 德田 奈央 2, 本橋 紀夫 3, 青木 吉嗣 3

( 広島大学大学院 医系科学研究科, <sup>2</sup> 札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科, <sup>3</sup> 国立精神・神経医療研究 センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部)

(発表時間 14分)

# 18. 臓器連関から見えてきた新しいサルコペニアの発症機序

伊藤 尚基, 江口 貴大

(国立長寿医療研究センター)

(発表時間 14分)

16:20-16:35 休憩

Session VI 特別講演 16:35~17:05 座 長 山田 崇史

19. Sirtuin を標的にした筋ジストロフィー治療

【特別講演】

久野 篤史

(札幌医科大学 医学部 薬理学講座)

(発表時間 30 分)

17:05~17:20 休憩

Session Ⅶ 特別講演 17:20~18:05 座 長 岩坪 威

20. リプログラミング技術を用いた神経疾患の病態解析と創薬研究

【特別講演】

岡野 栄之

(慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター)

(発表時間 45 分)

閉会の挨拶 18:05~18:10 主任研究者:青木 吉嗣

18:30~20:45 意見交換会

# 第 2 日目 11月 27日(木)

Session **Ⅷ** 9:00~9:56

座 長 横田 俊文村松 里衣子

# 21. デュシェンヌ型筋ジストロフィー犬モデルにおける CRISPR/Cas9 を用いたマルチエクソンスキッピング の長期評価

〇横田 俊文 ¹, 守山 英則 ¹, 丸山 理香 ¹, 峰岸 かつら ², Harry Wilton-Clark¹, Kenji Rowel Q. Lim¹, Quynh Nguyen¹, Kara Goodkey¹, Rohini Roy Roshmi¹, Radha Maradiya¹, Stanley Woo¹, Aleksander Touznik¹, 芦田 雪 ², 山田 崇史 ³, 倉岡 睦季 ⁴, 木村 公一 ⁵, 今村 道博 ², 青木 吉嗣 ²

(<sup>1</sup>アルバータ大学 医学・歯学部 医学遺伝科,<sup>2</sup>国立精神・神経医療研究センター 神経研究所遺伝子疾患治療研究 部,<sup>3</sup>広島大学 大学院医系科学研究科,<sup>4</sup>日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 動物科学科 実験動物学教室, <sup>5</sup>東京大学 医科学研究所) (発表時間 14 分)

#### 22. 末梢由来因子による中枢神経障害後の血管修復作用

植田 尭子!, 山岸 浩12, 全 麗麗!, 三澤 日出巳12, 〇村松 里衣子

('国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部、'慶應義塾大学 薬学部 薬学科 薬理学講座)

(発表時間 14 分)

### 23. 神経活動依存的がん増殖機構の解明

〇川内 大輔, 上阪 直史

(名古屋市立大学 大学院医学研究科)

(発表時間14分)

# 24. バイオマーカー応用に向けた血中細胞外小胞の研究基盤開発

〇土肥 栄祐<sup>1</sup>, 佐々木 敦朗<sup>2</sup>, 北村 真吾<sup>3</sup>, 長谷 武志<sup>4</sup>, 茂櫛 薫<sup>4</sup>, 建石 由佳<sup>5</sup>, 藤原 豊史<sup>6</sup>, 山本 泰智<sup>6</sup> (「国立精神神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第三部,<sup>2</sup>シンシナティ大学医学部,<sup>3</sup>国立精神神経医療研究センター 精神保健研究所 睡眠・覚醒研究部,<sup>4</sup>東京科学大学 医療・創薬イノベーション教育開発機構,<sup>5</sup>JST 情報基盤事業部 NBDC 事業推進室,<sup>6</sup>ROIS ライフサイエンス統合データベースセンター)

(発表時間 14 分)

9:56~10:10

休憩

Session IX 特別講演

10:10~10:40

座 長 川内 大輔

# 25. 脳オルガノイド接続による神経回路モデルの構築

【特別講演】

池内 与志穂

(東京大学 生産技術研究所)

(発表時間 30 分)

10:40~10:55 休憩

Session X 10:55~12:05 座 長 今村 道博

倉岡 睦季

# 26. デュシェンヌ型筋ジストロフィーマイクロミニピッグモデルにおける自然歴研究

今村 道博 ', 青木 吉嗣 ', 佐藤 逸美 ', 芦田 雪 ', 木村 公一 2, 大竹 正剛 3

(1国立精神・神経医療研究センター 遺伝子疾患治療研部,2東京大学医科学研究所,3静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター) (発表時間 14 分)

# 27. イヌ筋ジストロフィーモデルの病態進行期における起き直り運動の加速度・角速度アウトカム評価

倉岡 睦季  $^{1,2}$ , 三瓶 康汰  $^{1,2}$ , 井上 琴望  $^{1,2}$ , 渡部 果林  $^{2,3}$ , 立森 久照  $^4$ , 笠原 優子  $^5$ , 今村 道博  $^2$ , 峰岸 かつら  $^2$ , 富成 司  $^2$ , 太田 能之  $^3$ , 武田 伸一  $^6$ , 青木 吉嗣  $^2$ 

(1日本獣医生命科学大学応用生命科学部 動物科学科 実験動物学教室,2国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部,3日本獣医生命科学大学応用生命科学部 動物科学科 動物生産化学教室,4慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室,5東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学分野,6国立精神・神経医療研究センター 神経研究所) (発表時間 14 分)

# 28. DMD 遺伝子編集マイクロミニピッグに関する基礎情報調査

〇大竹 正剛  $^1$ 、鈴木 駿  $^1$ 、梶原 一洋  $^1$ 、塩谷 聡子  $^1$ 、尾崎 絹代  $^2$ 、高橋 英機  $^2$ 、小野 悦郎  $^2$ 、今村 道博  $^3$ 、青木 吉嗣  $^3$ 

(<sup>1</sup> 静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター, <sup>2</sup> 九州大学大学院 医学研究院基礎医学研究部門 実験動物学分野, <sup>3</sup>国立精神・神経医療研究センター神経研究所遺伝子疾患治療研究部)

(発表時間 14 分)

#### 29. 筋ジストロフィー関連モデル動物の生産供給システムの検討

沼野 琢旬, 〇保田 昌彦, 小倉 智幸, 水澤 卓馬, 高橋 利一(公益財団法人 実中研)

(発表時間 14 分)

# 30. 筋ジストロフィー治療研究への患者・市民参画

〇竹田 保

(一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会)

(発表時間 14 分)

閉会の挨拶 12:05~12:10 主任研究者:青木 吉嗣

# 第1回尿由来幹細胞研究会

開会の挨拶 13:10~13:15 代表世話人:青木 吉嗣

特別講演 13:15~13:45 座 長 本橋 紀夫

### 1. hUDCsを用いたオミックス解析による希少疾患の診断

【特別講演】

才津 浩智, 宮本 祥子

(浜松医科大学 医化学講座)

(発表時間 30 分)

13:45~13:55

休憩

Session I 13:55~14:51 座 長 稲田 全規

尿由来幹細胞の多分野への応用可能性

遠藤 ゆかり

### 2. 未分化幹細胞を用いた骨形成促進基材の開発

〇稲田 全規1, 新井 大地1,2, 菅崎 萌1, 高戸谷 賢1, 富成 司2, 青木 吉嗣2

(東京農工大学大学院 生命工学専攻 1, 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療部 2)

(発表時間 14 分)

### 3. サルコペニア研究における尿由来細胞の可能性

細山 徹 1, 邦武 克彦 2, 江口 貴大 3, 高石 美菜子 1, 伊藤 尚基 3, 竹村 真里枝 4, 青木 吉嗣 2

(1国立長寿医療研究センター 運動器疾患研究部, 2国立精神・神経医療研究センター 遺伝子疾患治療研究部, 3国立長寿医療研究センター 中枢性老化-骨格筋代謝-運動機能制御研究 PT, 4国立長寿医療研究センター ロコモフレイルセンター) (発表時間 14 分)

# 4. ヒト尿由来細胞を用いたCa2+放出ユニット機能評価

遠藤 ゆかり 1,2, 呉林 なごみ 2, 村山 尚 2

(1順天堂大学 スポーツ健康医科学研究所,2医学部薬理学講座)

(発表時間 14 分)

#### 5. 患者尿由来幹細胞を用いたEPG5関連Vici症候群の分子病態解析

宮本 祥子', 福村 忍², 小松 和幸', 才津 浩智'

(1浜松医科大学 医化学講座,2札幌医科大学 小児科)

(発表時間 14 分)

14:51~15:00

休憩

尿由来幹細胞を用いた筋ジストロフィー研究

Chaitra Sathyaprakash

# 6. 福山型先天性筋ジストロフィー患者由来尿中細胞におけるジストログリカン発現パターンの検討(仮)

高橋 朗子¹, 邦武 克彦², 藤野 悟央¹, 小林 千浩³, 金川 基⁴, 青木 吉嗣², 戸田 達史¹5

(1東京大学大学院 医学系研究科 神経内科学, 2国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部, 3神戸大学大学院 医学研究科 分子脳科学, 4愛媛大学大学院 医学系研究科, 5国立精神・神経医療研究センター病院) (発表時間 7分)

# 7. Brain-specific dystrophin isoforms have a function in radial glia during human cerebral organoid development

Chaitra Sathyaprakash<sup>1</sup>, Katsuhiko Kunitake<sup>1</sup>, China Tatebori<sup>1</sup>, Reiko Terada<sup>1</sup>, Tatsuo Mano<sup>2</sup>, Tadafumi Hashimoto<sup>2</sup>, Daisuke Kawauchi<sup>3</sup>, Toshiyuki Araki<sup>4</sup>, Momoko Watanabe<sup>5</sup>, Mariko Taniguchi–Ikeda<sup>6</sup>, Hideya Sakaguchi<sup>7</sup>, Yoshitsugu Aoki<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>Department of Molecular Therapy, National Center of Neurology and Psychiatry, Kodaira, Japan, <sup>2</sup>Department of Degenerative Neurological Diseases, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry, Kodaira, Japan, <sup>3</sup>Department of Neuro-Oncology, Institute of Brain Science, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Nagoya, Japan, <sup>4</sup>Department of Neurophysiology, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry, Kodaira, Japan, <sup>5</sup>Department of Anatomy & Neurobiology, Sue & Bill Gross Stem Cell Research Center, School of Medicine, University of California, Irvine, Irvine, CA, USA, <sup>6</sup>Department of Pediatrics, Kochi Medical School, Kochi University, Kochi, Japan, <sup>7</sup>Division of Experimental Pharmacology, Department of Pharmacology, National Center for Child Health and Development, Setagaya, Tokyo)

(発表時間 14 分)

#### 8. 福山型筋ジストロフィーに対する疾患モデルを用いた治療法開発研究

〇池田 真理子

(高知大学医学部 小児思春期医学講座)

(発表時間 14 分)

#### 9. デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者尿由来細胞のリピドミクス

○進藤 英雄¹, 邦武 克彦², 橋立 智美¹, 青木 吉嗣²

(1国立健康危機管理研究機構,2国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部)

(発表時間 14分)

座 長 邦武 克彦 Session III 15:59~16:55 松田 泰斗

# 尿由来幹細胞の神経・グリアへの直接誘導

### 10. 尿由来細胞から神経細胞へのダイレクトリプログラミングの誘導

松田 泰斗1, 松田 花菜江1, 中島 欽一2

(1 奈良先端科学技術大学院大学, 2 九州大学)

(発表時間 14 分)

# 11. 尿由来細胞からオリゴデンドロサイトへの分化誘導法の確立

田辺 章悟 1, 邦武 克彦 2, 本橋紀夫 2, 青木吉嗣 2, 村松里衣子 1

(1)国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部、2国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部) (発表時間 14 分)

#### 12. 尿由来細胞を用いた直接誘導神経の作出と、神経変性疾患のモデリング

前田 純宏

(慶應義塾大学医学部 生理学教室)

(発表時間 14 分)

# 13. ヒト尿由来細胞のアストロサイトへのダイレクト・リプログラミング

邦武 克彦, 本橋 紀夫, 青木 吉嗣

(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部)

(発表時間 14 分)

16:55~17:00 代表世話人:青木 吉嗣 閉会の挨拶



